



中学部だより



令和5年10月24日 No.7

〇〇の秋!?

先日の学校祭では多数の御参観ありがとうございました。今年度の学校祭は地域の方へ開放する形となりました。取組の様子を見られた地域の方から「笑顔が見られました!」等のお声や、M ギャラリーの展示に「作品が素敵です。」等のお声をいただきました。生徒たちも教室に戻ると、「ふう〜」と一息つく生徒もいれば、「頑張った!」とやりきった気持ちを伝える生徒もおり、一つの大きな行事を通して挑戦する力や継続して取り組む力、やり遂げる力等につながったのではないのでしょうか。

さて、近頃は秋らしさが増し、朝晩と日中の寒暖差が激しい日々が続いているので、体調確認に留意していきます。明日から2・3年生が修学旅行に出発します。まずは元気に、そして集団のなかで互いに協力し合いながら様々なことを体験してきてほしいと思います。

そして、今回の中学部だよりでは、中学部での学校祭後の秋の学習を紹介します。スポーツの秋、芸術の秋、食欲の秋…と様々な秋がありますが、中学部では進路学習等を通して学びの秋が深まっています。

～進路学習の秋～

3・4組の生徒たちは、「カフェの仕事を見学し、高等部生の接客を学んだり、カフェを開くイメージを膨らませたりする。」「カフェで働く高等部生に挨拶や質問などをして関わることができる。」ことをねらいに、注文や見学、インタビューを行いました。

宇治支援学校での進路学習



5組の総合的な学習の時間では、「キャリア教育の視点で働くことについて知り、今の自分の目標や課題を考え、日々の学習に生かそうとすることができる。」ことをねらいに学習を進めています。まずは、「将来を想像しよう」と題して様々な職業について調べ、働くために必要な力を考えます。現在、知り得た情報をまとめたりに考えたりする活動に熱が入っています。

6組の3年生たちは、受検対策として面接練習の取組が始まりました。面接官の指導者を前に、「家から学校までどのように通学していますか。」「休みの日は何をしてお過ごししていますか。」「将来やってみたいことは何ですか。」等の質問に答えていました。まだまだ取組は始まったばかりです。少しずつ緊張が解けていくとよいですね。



～芸術の秋～

1・2組の生徒たちは、器楽やボディパーカッションに取り組んでいます。自由なリズム打ちでは手拍子と膝打ちを組み合わせていました。発声を促す『あくびのうた』では「あー」という口の動きに合わせて指導者が発声すると、真似て発声することができました。

